

TOPIC

1

大宮

旧大宮図書館が生まれ変わる！
複合施設として今秋オープン予定

飲食店やオフィスなど
新たなにぎわいの拠点に

大宮駅周辺地域では、2010年に策定した「大宮駅周辺地域戦略ビジョン」に基づくまちづくりの一環として公共施設の再編が進められています。大宮図書館はその機能を2019年に移転。残った建物は、飲食店や保育施設などが入った複合施設として生まれ変わります。

新たな施設は、公募により選定された民間事業者のチーム「OMIYA

COMMON LIBRARY（オオミヤコモンライブラリー）※が管理。旧大宮図書館に愛着を持っている市民も多いことから、解体することなく建物をリノベーションして運営を行います。施設のコンセプトは、「地域がつながり、観光客が集う、みんなの図書館」。大宮の新しいライフスタイルの形成拠点として、①大宮ブランドの発信②地域ビジネスの活性③観光集客、この3つの役割を担い、新たなコミュニティを創っていきます。

現段階では、1階にイベントスペースや飲食店、物販店舗、2階にコワーキングオフィス、保育施設、3階にさいたま観光国際協会、オフィス、屋上テラス、地下1階にはスタジオなどが入る予定。また定期的に、飲食や物販などのイベントを開催することで、より一層活気あふれる空間となるよう構想中。オープンは2021年秋頃を予定しています。新たな地域のにぎわい拠点として、今後の旧大宮図書館にぜひご注目ください。



氷川参道などの地域資源も活用し、多くの人が訪れたい施設を目指す
(バス提供/戸田建設(株)関東支店)

全国でも進んでいる
公共施設のリノベーション

アーツ千代田 3331



旧千代田区立練成中学校を利用し、2010年にアートセンターとして誕生。アートの拠点と地域の憩いの場が共存しているのが特徴です。館内にはギャラリーやカフェ、無料のおよこ休憩室などがあります。また、展示会やワークショップ、トークショーなどを年間を通じて開催しています。

THE BAYS



1928年に建設された旧関東財務局横浜財務事務所を活用して2017年にオープン。新たな創造産業、賑わい、コミュニティなどを生み出す拠点施設。またアーティスト、市民、企業などとネットワークを形成する核となる役割も。飲食店や多様なプログラムを提供するスタジオもある。

※ OMIYA COMMON LIBRARYは戸田建設(株)関東支店、(株)キャンプサイト、(一社)バイクコア、戸田ビルパートナーズ(株)4社で構成。



氷川参道沿いにあり、歴史や文化が感じられる旧大宮図書館とその周辺
(バス提供/戸田建設(株)関東支店)



さいたま観光国際協会も入るため、ビジネスや産業だけでなく、観光の拠点にもなる
(バス提供/戸田建設(株)関東支店)